

資料

明野ヶ丘公園サウンディング

北海道・東北ブロック

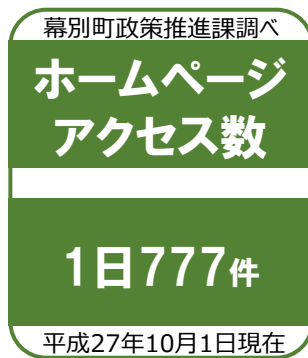
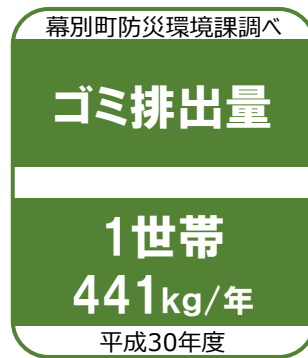
2020年10月



北海道 幕別町

1

幕別町の基礎データ



2

明野ヶ丘公園の概要



平成元年4月供用開始

公園面積：25ha

公園種別：総合公園

現況公園施設：駐車場、トイレ、遊具、園路、芝生広場、修景施設
スキー場（2人乗りリフト）、パークゴルフコース、
マウンテンバイクコース

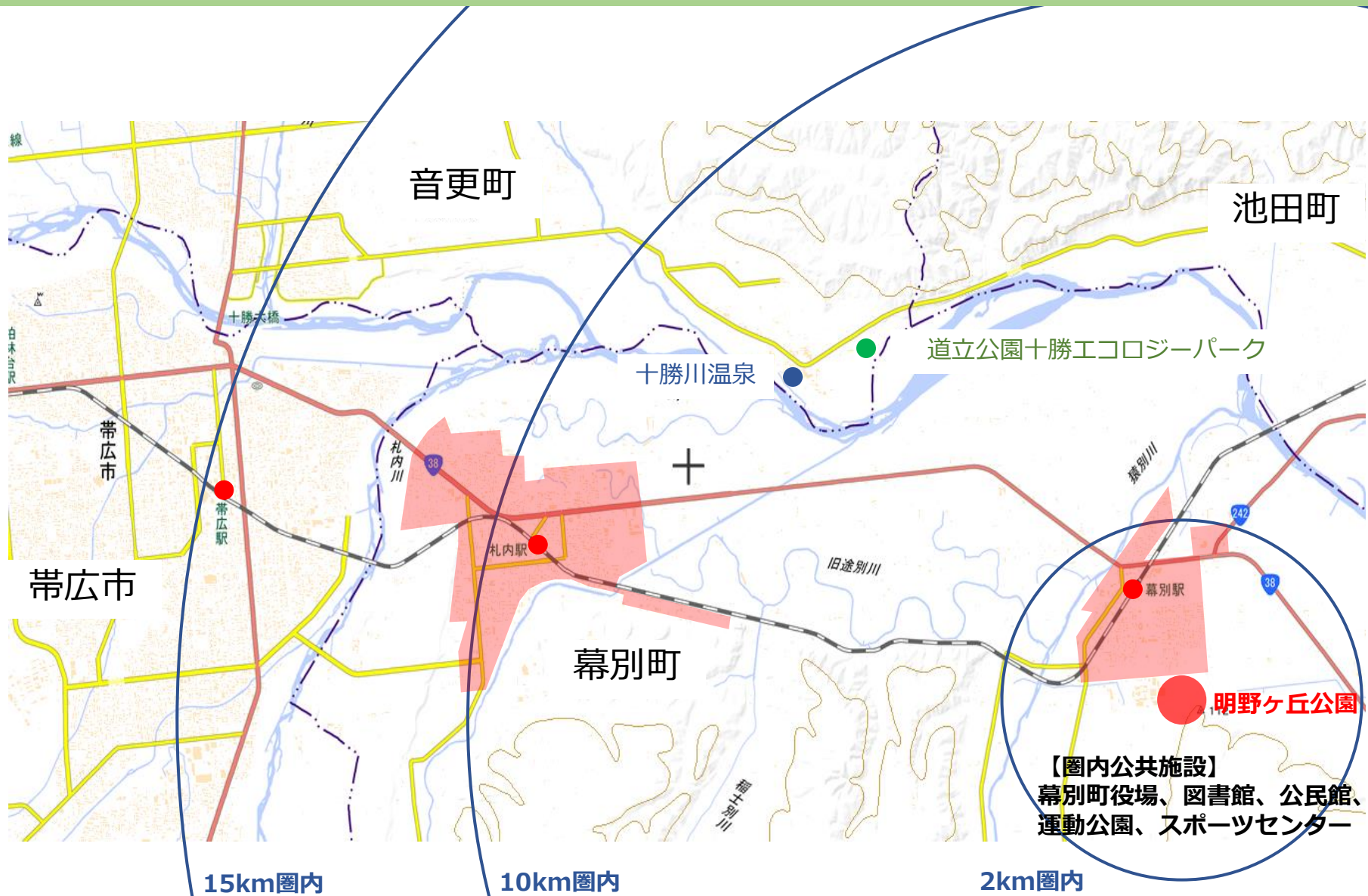
アクセス：JR幕別駅より自転車10分、車5分

駐車場：170台

開園期間：4月中旬～11月中旬

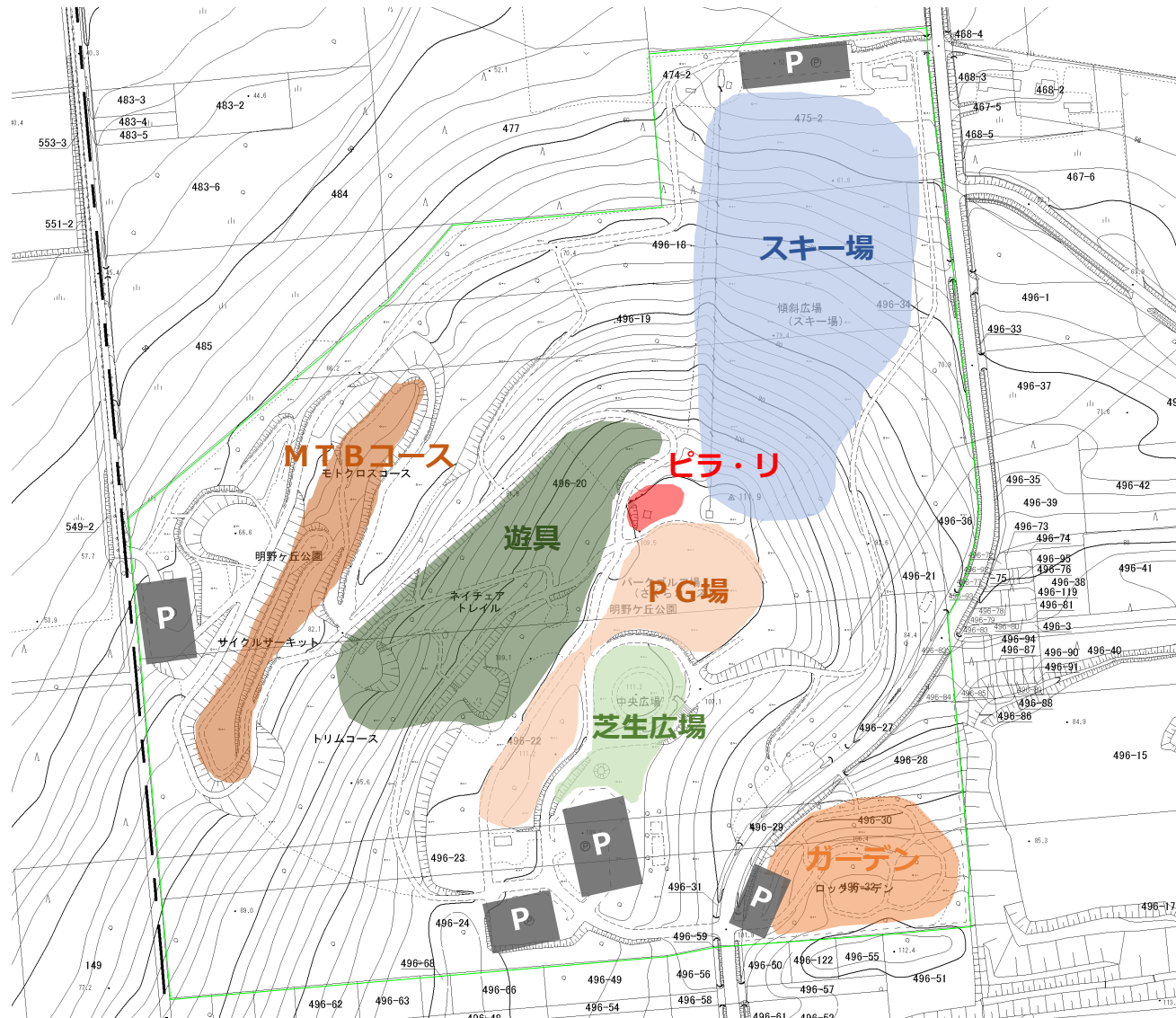
3

幕別町MAP



4

明野ヶ丘公園MAP



5

明野ヶ丘公園の現状

社

社会情勢と公園機能

市街地の人口減少及び少子化と共に、公園の利用者が激減している。

老朽化し危険度判定された遊具の使用規制がされたままの状態。

園内でのイベント等の開催がない。

公園としての

活用、人気

が薄れている

維

維持管理コスト増

公園の維持管理は複数年（5年間）契約により外部委託している。

開園当初からの樹木が密に成長し、展望台からの景色を邪魔している

施設の老朽化とともにランニングコストの増大。

幕別町管理98公園

1億4,000万円/年

明野ヶ丘公園

600万円/年

利

利用者数

スキー場
リフト輸送者数

1,100人/日

営業日数は60日前後

パークゴルフ場
利用者数

6,000人/年

6

R2再整備基本計画始動

基本コンセプト：ファン・プロジェクト・まくべつ
～幕別と明野ヶ丘公園のファンがファンを呼び、元気な幕別をつくる～

ファン (Fan)
好きな人を増やす

ファン (Fun)
幕別を公園を楽しむ

ファン (Fan)
ファンを広げる

明野ヶ丘公園を幕別の元気をつくる拠点にする

まちの一体感を高
める拠点とする

町民が誇りに思う場
を創造する

まちの元気をつく
る場を創造する

公園を使いこなそう！

公園をみんなが使いこなすことで

子供の生きる
「力」を育む

- からだをつくる
- 心を育てる
- 創造力をつける
- 感性を磨く

町民がチャレン
ジし続ける
場になる

- 十勝人
スピリット
- オリンピアン
スピリット
- まくべつ
スピリット
- 明野ヶ丘
スピリット

みんながつな
がるきっかけ
となる

- 「人」が
つながる
- 「世代」が
つながる
- 「地域」が
つながる
- 「世界」が
つながる
- 「地域資源」
がつながる

公園を使いこなすための再整備計画

可変性ある空間づくり

つくりすぎない自由度の高い空間構成により、使いながら場を変えていける、可変性のある空間づくりを目指す

可変性を実現する運営

自立し地に足のついた管理運営体制とルールづくりをし、公園と幕別のスケールに適正な運営を模索する

民間活力、官民連携の取組みを検討

維持管理、企画運営、宿泊可能な公園、園内に保育施設、園内カフェ、園内レストラン、園内売店、園内ガーデン等多様な業種における参入の可能性を調査する

8 スケジュール

